



2025年 6 月30日

各 位

会 社 名 株式会社エルアイイーエイチ
(コード番号 5856 東証スタンダード市場)
代表者名 代表取締役社長 山口 和也
問合せ先 取締役 経理部長 金本 慶峰
(TEL. 03-6458-6913)

財務報告に係る内部統制の開示すべき重要な不備に関するお知らせ

当社は、金融商品取引法第 24 条の 4 の 4 第 1 項に基づき、2025 年 6 月 30 日に関東財務局に提出いたしました 2025 年 3 月期（第 21 期）の内部統制報告書において、財務報告に係る内部統制に開示すべき重要な不備が存在し、内部統制は有効ではないと判断いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 開示すべき重要な不備の内容

当社は、2025 年 3 月期において、会計監査人から以下の指摘を受けました。

- ①会社は、2025 年 3 月に、東京証券取引所より、前代表取締役による、取締役会の承認を得ない多額の支出等の不適切な行為を抑止できなかったことが一因で、特別注意銘柄に指定された。このことは、会社に全般統制の一部（取締役会、監査等委員会の役割）に問題があったと判断される。
- ②会社は、前期 2024 年 3 月期に、決算・財務プロセスに、開示すべき重要な不備があると判断されたが、今期末までに十分な人員の補充を行う事が出来ず、この結果期末までに新規に取得した子会社の内部統制を構築する事ができなかった。この結果、決算・財務報告プロセスに対する統制は不十分であり、引き続き重要な不備が存在すると判断された。

以上から、全社統制の一部及び決算・財務報告プロセスにおける内部統制において不備があったと判断し、これらの不備の財務報告に与える重要性に鑑み、開示すべき重要な不備に該当すると判断しました。

しかしながら、すぐにすべてを完璧に是正することは難しく、当該不備を当事業年度末日までに是正することができませんでした。

上記①に関しては、前代表取締役は 2024 年 12 月 20 日開催の臨時株主総会にて解任されました。また、当社は 2025 年 3 月期の定時株主総会において、旧取締役および旧監査等委員の全員を退任させ、新たな取締役および監査等委員を選任するなど、ガバナンス体制の刷新を進めております。

さらに②に関しては、期末以降に経理人員の補充・強化を実施し、会計監査が開始される前に新規取得子会社の内部統制整備を完了しております。なお、監査人より指摘を受けた項目については、必要な修正を加えたうえで、財務諸表および連結財務諸表に適切に反映しております。

当社グループは、上記内部統制の重要な不備を是正するため、取締役、監査等委員のコンブ

アンス意識を高めていきます。また、管理体制の充実を図り、決算・財務プロセスを見直し、予算制度の精緻化、決算の正確性及び決算業務の網羅性を維持向上する体制を構築してまいります。

2. 事業年度末までに是正できなかった理由

本件に関する事実の判明が当事業年度末日以降であったため、是正が間に合いませんでした。

3. 開示すべき不備の是正方針

当社は、財務報告の信頼性を確保するための内部統制の整備及び運用の重要性を十分に認識しており、当該不備を早急に解消し、適切な内部統制を整備し運用していくために、下記の再発防止策を徹底していく方針です。

(再発防止策)

- ①ガバナンス体制の強化
- ②コンプライアンス体制の見直し
- ③経理人員の補充・強化
- ④社内規定の整備と運用徹底による内部統制再構築
- ⑤監査体制の見直し
- ⑥社内風土の改善
- ⑦内部通報制度の見直し
- ⑧ガバナンス委員会の継続
- ⑨コンプライアンス委員会及びリスク管理委員会見直し

4. 財務諸表及び連結財務諸表に与える影響

当事業年度の財務諸表に与える影響はありません。

5. 財務諸表及び連結財務の監査報告における監査意見

会計監査人からは無限定適正意見が表明されています。

以上